

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 187号【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ————— ■□

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【2月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□■————— 2025.1.23 Vol.187 ■□

(株)技術情報センターのメルマガをご覧くださいありがとうございます。

空は晴れているのに、ちらちらと花びらのように舞い落ちてくる小雪を「風花」（かざばな）と呼びます。

日本海側の雪雲からわずかな雪片が風に流され、山を越えて風下側に落ちてきたり、山地の雪が舞い上げられて飛んできたりします。

光を浴びて、輝きながら舞う風花の姿は見とれてしまう美しさがあり、どこか頼りなさも感じます。

積もることはなく、ほとんど濡らすこともなく舞う天からの贈り物は、見慣れた日常に幻想のベールをふわりとかけます。

淡い日のなかで無数の光が輝く、情感があって優美な言葉です。

風花のおしもどされて漂へる

倉田紘文

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第187号をお届けいたします。

今回も2025年2月開催18セミナーと新規取り扱い書籍情報2タイトルと盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。

□ ■ ————— ■ □
i n d e x

□ ■ ————— ■ □

◇セミナー情報[2025年2月開催セミナー/18件]

2025年2月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2025-02.html>

◇おすすめセミナーPick Up

2月14日(金)開催

「企業におけるCO2分離回収技術とCCUSへの取組み」セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/20250217.html>

◇主催セミナー アーカイブ一覧

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

◇新規取り扱い書籍情報 (2タイトル)

<https://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇季語に遊ぶ

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202501.pdf>

□ ■ ————— ■ □

セミナー情報

[2025年2月開催セミナー/18件]



当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます
URLにてご案内致しております。

■ 2月13日(木)-----

水電解水素製造に関する装置・要素技術開発・展望
～講師5名(東京ガス、神鋼環境ソリューション、ティッセングループ・ニューセラ、
三國機械工業、東芝エネルギーシステムズ)ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250208.html>

■ 2月13日(木)-----

－水処理・汚泥処理の効率化・低コスト化・省エネを考慮した－
凝集剤の特性と効果的選定・活用
～「ジャーテスターによる」実演を交えて解説する～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250207.html>

■ 2月14日(金)-----

圧力容器の強度評価と設計技術・規格基準
～設計基準となる規格から強度評価・設計のポイントまで～

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250203.html>

■ 2月14日(金)-----

企業におけるCO2分離回収技術とCCUSへの取り組み

～三菱重工業、東芝エネルギーシステムズ、日揮グローバル、東ソーの方々ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250217.html>

■2月18日(火)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－
現場で役立つ電気の基礎知識

～専門外の方のための～

★会場★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250201.html>

■2月19日(水)-----

～アンモニアサプライ・バリューチェーン、制御のスリム化、アンモニアタンクなど～
アンモニア利用に向けた取組みとプラント設備・制御
－講師4名(IHI、JERA、日揮、JFEスチール)ご登壇－

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★ I・III・IVのみアーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250216.html>

■2月19日(水)-----

ペロブスカイト太陽電池の技術開発動向と事業展開

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250212.html>

■2月20日(木)-----

国際建設ジョイントベンチャーの課題と対応：

リスクマネジメントおよびコスト超過・工程遅延分析の観点

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250206.html>

■ 2月20日(木)-----

活性炭の構造設計の要点と評価・利用技術

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250210.html>

■ 2月21日(金)-----

—国内工事における—

プラント配管工事工数の合理的な見積法

～配管溶接継手当たり工数法を解説～

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250202.html>

■ 2月21日(金)-----

CO2を原料とした燃料及び化学品製造に関する

技術開発動向と経済性(コスト)・展望

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250213.html>

■ 2月25日(火)-----

—電気自動車(EV)用車載蓄電池を中心とした—

リチウムイオン電池等のリユース動向と利活用の取組み

～講師4名(フォーアールエナジー、伊藤忠商事、日東工業、日本総合研究所)ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250218.html>

■2月26日(水)-----

発電用ボイラと要素技術／主要設備の実際
～アンモニア・バイオマス混焼技術と開発動向、
主要補機ならびに本体の保守と経年劣化対策～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250204.html>

■2月26日(水)-----

新たな再エネ調達“日本版エネルギーコミュニティ(LES)”とは
～欧州で広がる新たな再エネ調達方法と国内での構築のポイント～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250205.html>

■2月27日(木)-----

洋上風力発電の事業と技術開発動向など取組み
～講師5名【浮体式洋上風力技術研究組合、丸紅洋上風力開発、
ジャパン マリンユナイテッド、イデオルジャパン、ストラスクライド大学】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250211.html>

■2月27日(木)-----

－脱炭素・循環型社会を実現する－
バイオリファイナリーの技術／開発動向と取組み・展望
～講師4名【地球環境産業技術研究機構、日本製紙、ダイセル、バルメット】ご登壇～

- ★会場★
- ★ライブ配信★
- ★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250209.html>

■ 2月28日(金)-----

水素・アンモニア利用における法規制・コストと設備・要素技術
～講師5名【日本エネルギー経済研究所、エア・ウォーター、
日揮ホールディングス、日鉄テクノロジー、富士電機】ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

- ★会場★
- ★ライブ配信★
- ★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250214.html>

■ 2月28日(金)-----

CO2と水素の利活用にも有効な膜分離とメンブレンリアクター技術

- ★会場★
- ★ライブ配信★
- ★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250215.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 受講申し込み受付中セミナー一覧

- 2025年4月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2025-04.html>

- 2025年2月開催セミナー

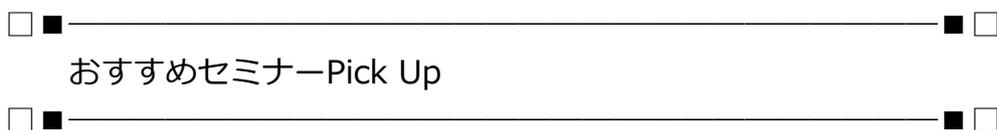
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2025-02.html>

- 2025年2月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-02archive.html>

- 2024年12月開催アーカイブセミナー
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12archive.html>
- 2024年10月開催アーカイブセミナー
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-10archive.html>
- 2024年8月開催アーカイブセミナー
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-08archive.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。



今回のPick Upセミナーは

「企業におけるCO2分離回収技術とCCUSへの取組み」セミナー

です。

本セミナーでは、午前中に三菱重工業における排ガスCO2回収技術と商用機実績、最近の取組み事例、今後の展望、東芝のCO2分離回収技術とCCUSプロジェクト動向を中心に、午後には日揮グループのCCUSに関する取組み、CO2分離技術、CCSヴァリューチェーン構築、東ソーにおけるCO2回収アミンの開発・設備の導入、今後の展望などについて、斯界の最前線でご活躍中の企業の講師陣に詳説頂きます。

- 講 師 三菱重工業株式会社
上條 孝 氏
- 講 師 東芝エネルギーシステムズ株式会社
長谷川圭介 氏
- 講 師 日揮グローバル株式会社
小池一規 氏

●講 師 東ソー株式会社
山本 敦 氏

●日 時 2025年 2月 14日(金) 9:50~16:50

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館(旧 総評会館)・会議室

※本セミナーは、会場での受講またはライブ配信(Zoom)での受講も可能です。

※プログラムIIのテキスト資料はセミナー開催日の直前にゆうパックにてお送り致します。

※プログラムI・III・IVのテキスト資料はセミナー開催日の直前にデータ(pdf)でお送り致します。

※アーカイブ受講可能

(当日受講及びアーカイブ受講の両方をご希望の方はそれぞれ受講料を頂戴致します。)

1. 受講料は同額となります。
2. 開催日より7~10営業日以降に配信の準備が整いましたらご連絡致します。
3. ご都合の良い日をお伺いし、視聴用URLなどをお送り致します。
4. 動画の公開期間は公開日より5日間となります。

●受講料 ◆1日受講 49,940円【1名につき】

(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,440円)

(午前と午後で受講者が異なる場合でも可)

◆午前(プログラムI・II)受講 35,200円【1名につき】

◆午後(プログラムIII・IV)受講 35,200円【1名につき】

※上記全て、テキスト代、消費税を含む

●セミナープログラム●

9:50-11:10

I. 三菱重工のCO2回収技術の最新動向について

CCSやCCUにおいて燃焼後排ガスからのCO2回収技術は重要な役割を担っている。三菱重工業は過去30年以上に渡り、関西電力(株)と排ガスCO2回収技術の開発を推進し、業界にてトップ規模の多数の商用機を納入してきた。本講演では排ガスCO2回収技術(Advanced KM CDR Process TM)の開発ヒストリーや商用機実績、最近の取り組み事

例を中心として今後の展望を紹介する。

1. 三菱重工業(株)の排ガスCO2回収技術開発経緯
2. 三菱重工業(株)排ガスCO2回収技術 (Advanced KM CDR Process TM) の概要と特徴
3. 商用機実績
4. 最近の取り組み事例
5. 課題・今後の展望
6. 質疑応答・名刺交換

(上條 孝 氏)

11:30-12:50

II. カーボンニュートラルに向けたCCUSの動向と東芝の取り組み

カーボンニュートラルを達成するためにCCUSは非常に重要な役割を果たす。東芝はCO2分離回収の技術開発やプロジェクト推進を行っており、本講演ではCCUS技術の普及に必要な取り組み、東芝のCO2分離回収技術の紹介、そして東芝の進めるCCUSプロジェクトを紹介する。

1. CO2分離回収技術とCCS普及のためのポイント
2. 東芝のCCUSプロジェクト
 - (1)三川パイロットプラント
 - (2)環境省環境配慮型CCS実証事業
 - (3)佐賀市清掃工場CO2分離回収設備整備事業
 - (4)その他のプロジェクト
3. 質疑応答・名刺交換

(長谷川圭介 氏)

14:00-15:20

III. 日揮グループのCO2回収技術とCCUSに関する取り組み

温室効果ガス排出削減のためにはCCSは不可欠ではあるが、その普及にはCCSを高効率・低コストで実施する技術の確立が不可欠である。本講演では、CCSに関する日揮グループのこれまでの取り組み、CO2分離技術の紹介、CCSヴァリューチェーン構築に向けた取り組みなどについて報告する。

1. パーパス「Enhancing planetary health」概要紹介
2. 日揮グループのCCUSに関する取り組み
3. CO2分離回収技術の開発「高圧再生型CO2回収技術HiPACT」「DDR型ゼオライト膜」
4. CCSヴァリューチェーン構築に向けた取り組み
5. 質疑応答・名刺交換

(小池一規 氏)

15:40-16:50

IV. 耐久性に優れたCO2回収アミンの開発とカーボンニュートラルへの取り組み

多くのCO2分離回収技術にはアミン化合物が用いられ、最近では、CO2の分離回収効率だけでなく、耐久性が求められている。東ソーでは耐久性に優れたCO2回収アミンを開発し、これを用いたCO2回収設備を導入した。本講演ではCO2回収アミンの開発、CO2回収設備の導入、今後の展望について紹介する。

1. 東ソーの『カーボンニュートラルへの挑戦』
2. CO2回収アミンの開発動向
3. 東ソーのCO2回収アミンの開発
4. 実排ガスを用いた実証試験
5. CO2回収設備の導入
6. 今後の展望
7. 質疑応答、名刺交換

(山本 敦 氏)

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<https://www.tic-co.com/seminar/20250217.html>



主催セミナー アーカイブ一覧



過去に開催致しましたセミナーの当日の様相を録画・編集した動画を配信致しております。

是非一度ご覧下さいませ。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>



新規取り扱い書籍（2タイトル）



新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。

詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございますURLにてご案内致しております。

---- 《 生産技術・品質管理 》 -----

押出機混練

<https://www.tic-co.com/books/24stm092.html>

---- 《 医薬品・先端医療関係 》 -----

医薬品開発と承認申請における

医療データ（RWD：リアルワールドデータ）の利活用事例

<外部対照群／承認申請／適応追加／PV・MA領域>

<https://www.tic-co.com/books/24stp181.html>



セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング



2024年11月1日から12月31日までの2ヶ月間のセミナー及び書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：： ★ セミナー ランキング ★
：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

第1位 「CO2輸送・貯留に関する動向と要素技術開発・展望」
(2024年12月17日(火)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20241214.html> アクセス数 1245
件

第2位 「非化石証書・炭素クレジットの最新動向・基準・活用および
我が国カーボン・クレジット市場と今後の取組・展望」
(2024年12月19日(木)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20241203.html> アクセス数 1158
件

第3位 「燃料アンモニアに関する技術開発動向」
(2024年12月25日(水)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20241219.html> アクセス数 1141
件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202501S.html>

今回は第1位に
CO2輸送・貯留に関する動向と要素技術開発・展望
～講師6名【地球環境産業技術研究機構(RITE)、石油資源開発(JAPEX)、日揮グローバル、
日本海事協会、三菱造船、SAKURAビジネスコンサルティング】ご登壇～
がランクイン。

海外大規模CCSプロジェクト、国内CO2地中貯留技術実用化に向けての最新動向から、
JAPEXのCCS/CCUSとCO2地下貯留技術開発への取組み、CO2輸送・貯留に関する設備
技術と将来展望、CO2運搬船と船舶輸送に関するNKと三菱造船の取組み、また国内未利

用

資源のCCS利用によるブルー水素事業構想に至るまで、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に

詳説頂いた内容が多くに関心を集めたのでしよう。

関連セミナーとして

2025年2月14日(金)に

企業におけるCO₂分離回収技術とCCUSへの取組み

～三菱重工業、東芝エネルギーシステムズ、日揮グローバル、東ソーの方々ご登壇～
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250217.html>

ならびに、

2025年2月13日(木)に

水電解水素製造に関する装置・要素技術開発・展望

～講師5名(東京ガス、神鋼環境ソリューション、ティッセングループ・ニューセラ、
三國機械工業、東芝エネルギーシステムズ)ご登壇～
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250208.html>

ならびに、

2025年2月19日(水)に

～アンモニアサプライ・バリューチェーン、制御のスリム化、アンモニアタンクなど～
アンモニア利用に向けた取組みとプラント設備・制御
－講師4名(IHI、JERA、日揮、JFEスチール)ご登壇－
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250216.html>

ならびに、

2025年2月21日(金)に

CO₂を原料とした燃料及び化学品製造に関する技術開発動向と経済性（コスト）・展望
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250213.html>

ならびに、
2025年2月28日(金)に
CO2と水素の利活用にも有効な膜分離とメンブレンリアクター技術
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20250215.html>

ならびに、
2025年2月28日(金)に
水素・アンモニア利用における法規制・コストと設備・要素技術
～講師5名【日本エネルギー経済研究所、エア・ウォーター、
日揮ホールディングス、日鉄テクノロジー、富士電機】ご登壇～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20250214.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆
：：：：：

第1位 『プラント配管工事工数の合理的な見積法』
<https://www.tic-co.com/books/20190781.html> アクセス数 295
件

第2位 『パワーモジュールの高性能化を支える高耐熱・高信頼性材料と実装技術』
<https://www.tic-co.com/books/23stm086.html> アクセス数 237
件

第3位 『リビング重合技術高度な制御を可能にする精密重合と応用展開』
<https://www.tic-co.com/books/24stm089.html> アクセス数
236件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202501B.html>

今回は「プラント配管工事工数の合理的な見積法」～配管溶接継手当たり工数法～が書籍・調査資料アクセスランキングトップに。

プラント建設プロジェクトにおいては、その建設費を適正に見積ることはなかなか難しい。

その中でも工事額も大きく注目される配管工事費の見積は特に難しい。

その見積の精度を高めるためには工事工数をいかに算出するかが鍵となります。

著者は初心者にも分かりやすくかつ合理的な内容をもつ国内工事向け「配管溶接継手当たり工数」を考察し、一つの指針を作成しました。

工事工数表は入札などのお見積りだけのものではない。設計段階の比較見積、外注工事費の査定、変更・追加見積、工事工程管理および動員計画など建設プロジェクトを効率的に遂行するために必要なデータであることが、関心を集めてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2025年2月21日(金)に

—国内工事における—

プラント配管工事工数の合理的な見積法

～配管溶接継手当たり工数法を解説～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250202.html>

ならびに、

2025年2月20日(木)に

国際建設ジョイントベンチャーの課題と対応：

リスクマネジメントおよびコスト超過・工程遅延分析の観点

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250206.html>

ならびに、

2025年2月14日(金)に

圧力容器の強度評価と設計技術・規格基準

～設計基準となる規格から強度評価・設計のポイントまで～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250203.html>

ならびに、

2025年2月26日(水)に

発電用ボイラと要素技術／主要設備の実際

～アンモニア・バイオマス混焼技術と開発動向、

主要補機ならびに本体の保守と経年劣化対策～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250204.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ _____ ■

E-mail変更・不要について

■ _____ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」とご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

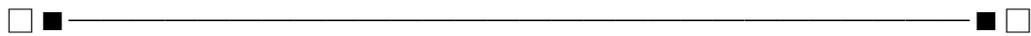
<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。



季語に遊ぶ



誰かに話したくなる地球の大自然、絶景と俳句 第1回

今回からは、驚きの自然現象、神秘的な風景、雄大な海や山、色鮮やかな大地など毎回3テーマずつ感動を与えてくれる世界の風景とそれに合った俳句をお届けします。

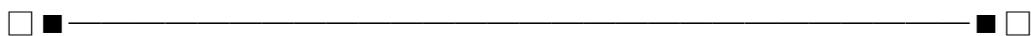
第1回の今回は、

1. ノルウェー北部の1日中太陽が昇らない
「極夜」
2. 北海道十勝川の宝石のように美しい氷の塊
「ジュエリーアイス」
3. ギリシャの標高616mの岩山の上に立つ天空の修道院
「メテオラ」をご紹介します。

関連季語とともに楽しみください。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202501.pdf>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井貴大

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <https://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com